

学校園だより

良樹細根

2月

丹波篠山市立
たまみず幼稚園
城北畑小学校
2月の1



心の準備

3年生書写に関する指導事項
①文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。②漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。③毛筆を使用して、点画の書き方への理解

を深め、筆圧などに注意して書くこと。

3年生、この時間のテーマは「つり」です。前回取り組んだみんなの作品を黒板に掲示します。みんなが作品を鑑賞し、「〇〇さんの～のところが上手です。」と言い合い、みんなでその良さを確かめます。また、担任から、丸みを帯びた字の特徴や筆遣い、始筆の入り方、筆圧のかけ方、「り」では、二画目の方が一画目より少し上から筆を入れること、さらに書き方の動画を見るなど、気をつけていくべきところを指導します。ここまでが書く前の心の準備。自分の目で見たり耳で聞いたりしながら、書く前の準備体操の時間を確保します。その後、実際に書き始めます。書写は3年生で初めて出会う学習内容。教師も児童も真剣に取り組んでいます。



動きが激しい体育

低学年体育も面白い。この日は、3～4人組になり、縄跳びをつないで1つの円

形にします。途中、グネグネに曲がった部分もあるのですが、その周りを、ゆっくり歩く、急いで歩く、ゆっくり走る、速く走る、また、逆に回る運動。友だちとぶつからないように距離感をつかみながら走ったり、体を内側に傾けて走ったりする姿が見られます。今度は、トラやライオンになり、獲物に近づくためにそっと四つん這いになって歩いたり、獲物に向かって突進したりします。このよう

に縄跳び一つでも様々な動きができ、身体機能と心肺機能の向上が図られます。幼児期、児童期の運動(体育)を重視しています。

5年生キャリア・パスポートより

キャリア教育とは・・・子どもたちが、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育む教育のことです。私たち教師はこの視点に立って日々の教育活動を展開しています。キャリア・パスポート(ノート)に、どの学年も年に2回～3回書き込んでいきます。今回は、5年生のノートからその一部を掲載します(5項目の内1項目だけ取り上げます)。



①この1年間、特に取り組んだこと・・・〇発表の時、前より手をあげられるようになった。困っている人がいたら、一緒に考えられるようになった。〇友だちへの気づかいと助け合いができた。算数の時間に普段しゃべらない人に声をかけようとした。〇何にでもチャレンジ(学習中、手をあげるなど)し、みんなの気持ちを考えようとしたこと。〇困っている人は絶対に見捨てずにいろんな人と話せたし、走りも速くなったこと。運動会の練習や運動会でいっしょうけんめい走ろうとしたこと。英語のじゅ業で日付を書く時、黒板を見ずに書くことができた。水泳では、一所けん命、練習に取り組もうとしたこと。〇本をたくさん読んだこと。それで、本を読むのが速くなりたくさん本を読むことができたこと。また、本の中で今まで読めなかった漢字が読めるようになったので書かれている内容が理解できるようになったこと。

〇ノートにまとめるときに、分かりやすいように色を使ったり、大切なところは記号を使ったりしたこと。〇パソコンのタイピングが速くなるように、真けんに取り組んだこと。〇算数の時間に、友だちと進んで学び合おうとしたこと。



※高学年としての1年間を振り返って、特に取り組んだことや、自然学校のこと、また、6年生へのめあて等々、今までの自分とこれからの自分を、自分自身と会話しながら思い思いに書きあげます。高学年では、各学期に1回取り組んでいます。静かに自分を見つめる時間となっています。



何時何分?

「え～と、10時46分」
「いや、11時46分と思います。」
「9時52分？」
・・・先日より1年生は時計の読み方、見方を学習しています。迷って迷って

しながらの毎日ですが、正しい時刻の読み方ができる子どもが少しずつ増えてきました。1年生では、時刻を表す単位に着目し、日常生活で時刻を読み、時刻と日常生活とを関連付けることを主なねらいとしています。この学年の時刻の学習は、児童が生活する上で必要な時刻を意識して、主体的に生活の予定を考えたり、時刻の見通しをもって行動したり、時刻を守って楽しく生活しようとしたりすることがねらいです。ここでの学習は、2年生以降の時刻と時間の考察に繋がっていきます。

この単元においても、担任は様々な掲示物を使ったり、実物や時計の模型等をで示したりしながら、正しい時刻の読み方ができるよう日々奮闘しています。短針と長針の位置を基に、それぞれの針が示す数と時刻を表す数との対応を理解させています。この日の参観でこんな場面がありました。担任が「この時計の読み方が分からない人。」というや否や数人の子もたちが躊躇なく立ちあがりました。これは子どもたちも真剣に取り組んでいる証拠と感じました。偉いです。ご家庭でも「今、何時何分?」とお子さんにたくさん尋ねてください。

農業委員さんに感謝



4人の農業委員さんのご指導を受けながら、3年生が取り組んできた黒豆(黒枝豆)栽培活動が最終を迎えました。体育館では、黒豆の栽培方法や黒豆を利用した商品、黒豆の歴史等、学んだことをまとめたものを側面に掲示し、5つのゲームコーナーで4人の方に楽しんでいただきました。最後に児童から感謝状を贈りました。農業委員さんからは、プランターでもできるので試してほしいことや、大きくなってどこへ行っても将来は丹波篠山に帰ってきて、黒豆(黒枝豆)を全国に広げてほしいこと、さらに、炭水化物が体に不足していると聞いているので、ご飯をもっともっと食べて「よく遊ぶ、よく寝る」習慣をつけて、強い身体を作ってほしいと激励されました。農業委員の皆様、来年もどうかよろしくお願いいたします。